

おれと わくわく



第1回こおりやま市民活動交流フェスタにて、各団体の活動展示を熱心にご覧になる柴 俊夫さんです。※今回特集しています。



今回のなかみ

第1回こおりやま市民活動交流フェスタ	・ ・ P 2 ~ 5
わくわく！ボランティア	・ ・ P 6
市民活動ときめきリレー	・ ・ P 7
アシストパークだより	・ ・ P 8 ~ 9
市民活動掲示板	・ ・ P 10 ~ 11
レッツ！学校ボランティア	・ ・ P 12





まちづくりハーモニー賞受賞者の皆さん

特集

第1回こおりやま市民活動交流フェスタ

～表彰式・講演会・活動発表など盛りだくさん～

○ つながるって、あったかい

今回のイベントは、郡山市内で「NQ、ボランティア、まちづくり」など、社会貢献活動をしている団体が一堂に会して、それぞれの活動を紹介し、市民の皆さんと交流を深める目的で初めて開催しました。

6日は各団体の趣向を凝らした活動展示、午後1時から「まちづくりハーモニー賞」表彰式と「ボランティア・市民活動講演会」として俳優の柴俊夫さんの講演を、7日は各団体の活動展示、発表、交流会、参加体験コーナーなどを行いました。

体験コーナーでは、「英語の先生とめぐる世界5か国の旅」や「ハーブのこけ玉づくり」、「犬のしつけ方教室」などが行われ、親子で一緒に楽しめる内容が盛りだくさんでした。

今号の2～5ページにて一部ですがご紹介します。

○7団体・1個人へ表彰

午後1時から行われた「まちづくりハーモニー賞」表彰式では、地域づくりに積極的に取り組み、まちづくりに先導的な役割を果たしている方々に対し原市長から表彰がありました。受賞者は次のとおりです。

- まちづくりハーモニー賞
受賞団体（敬称略）
- 【市民活動実践部門】
- ・元気なふるさとを創る会
 - ・スペースパークボランティアの会
 - ・花かつみの里ひわだ推進会
 - ・渡邊 正治
- 【青少年部門】
- ・郡山市立御館中学校
 - ・国際アート&デザイン専門学校
- 【イベント部門】
- ・高野地区家庭バレーボール大会実行委員会
 - ・中田地区駅伝競走大会実行委員会



原市長から受賞者一人ひとりに賞状と盾が贈呈されました。

○ボランティアは人を笑顔にする

続いて行われた柴 俊夫さんの講演会では、ボランティアをはじめたきっかけや活動内容について、具体的なお話がありました。

フードバンク（安全上は問題がなくても廃棄される食品の寄付を受け、無償で必要な人や団体に提供するボランティア活動）の組織の明確化を始め、児童福祉と環境保護活動に対する情熱が印象に残りました。



俳優 西田敏行さんとの交遊録もご紹介いただきました。

柴さんの気さくな人柄からか、活発な質疑応答も行われました。吹雪にも関わらず200人が来場し、会場は熱気に包まれました。

開催の2日間、出展いただいた団体さんへの応援メッセージを呼び掛ける投票箱を設置しました。そこに寄せられた応援メッセージや来場者の声を、一部紹介させていただきます。（P4～5へ続きます。）



講演会終了後、展示・発表・体験コーナーにて、ユニバーサル体験を行う柴さん。

「ユニバーサルデザインコーナー」市民協働推進課も出展しました！

市民活動団体と初めて共同出展をしました。

自動販売機のワークショップや、高齢者・妊婦体験を行いながら「思いやり」の心を育むよい機会となりました。



7日に出展等いただいた団体さん

- 【命のふれあいルーム】
- ・NPO 法人ひなた
- ・ALIVE ふくしま
- ・日本グッドトイ委員会福島支部
準備委員会
- ・NPO 法人ほっとスペースR
- ・NPO 法人福島県パートナーシップ
普及委員会
- 【ガンバルまちルーム】
- ・ぐるっと湖南・伝承会
- ・下守屋財産組合
- ・日出山アメンボウクラブ
- ・NPO 法人まざっせ KORIYAMA
- ・田母神地域村おこしまップ委員会
- 【交流フェスタ協力団体】
- ・手話サークルこおりやま
- ・郡山女子大学短期大学部
- ・子育てボランティア
- ・郡山市 語学指導外国人
ボランティアセンター
(郡山市社会福祉協議会)
- 【AED 体験コーナー】
- ・奥羽大学ライフサポート

6・7日に出展いただいた団体さん

- 【わくわく体験ルーム】
- ・NPO 法人うつくしま NPO ネットワーク
- ・NPO 法人宙(そら)の仲間たち
- ・社団法人日本善行会 福島県支部
- ・NPO 法人市民メディア・イコール
- ・MP I 福島研究会
- ・ハーブな家族
- ・福島県中地域 NPO ネットワーク
- ・郡山ユネスコ協会
- ・スペースパークボランティアの会
- ・大安場史跡公園ボランティア
- 【UD・相談コーナー】
- ・NPO 法人ふくしまユニバーサルデザイン
- ・NPO 法人すだち福祉会
- ・NPO 法人あいえるの会 生活介護事業所
たいむⅡ
- ・学校法人今泉学園 今泉女子専門学校

楽しい催しがいっぱいだったよ！



深く参加できた(50代男性)
植物が好きなので、興味



ハーブでこけ玉づくり

犬との信頼関係について
実践指導で勉強になった。
(30代男性)



犬のしつけ方教室

● 楽しかった。また開催してほしい。(10代男性)



ペーパークラフトづくり体験

● ペットボトルのキャップ回収へ協力させていただきました。(30代女性)



AED体験コーナー

● 英会話教室以外で会話の機会がないので良かった。(10代女性)
● 娘より、私のほうが楽しかったです。(30代女性)



英語の先生とめぐる世界5か国の旅で国際交流を図りました。



● こんなにたくさんさんの団体が一堂に集まることすごいです。(30代男性)
● 皆さん、これからも頑張ってください。(20代男性)



円卓会議による事例紹介



手あそび交流会

今回のフェスタへ出展いただいた団体さんをはじめ雪の中、足をお運びいただいた市民の皆さん、どうもありがとうございました。皆さんの御協力により、たくさんの方の交流の輪が広がったと思います。掲載しきれないほどの展示・発表・体験コーナーがありました。関係上紹介できませんでしたが、スペースの不足をご了承ください。



閉会セレモニー



わくわく！ ボランティア



サンタさんが現れ、びっくり！！
子どもたちにとって、最高のクリスマスになりました。

現在の会員は約40名。平成21年10月には30周年記念式典を行い、今までの活動を記録した「三十周年記念誌」も作成したそうです。

みんなが楽しい気持ちになれる活動、今後も応援しています。

「郡山少年団体リーダーズクラブ」

12月24日（木）、ニコニコこども館で「子どもクリスマス会」が開催されました。この催しは、郡山少年団体リーダーズクラブの主催事業で毎年開催されています。



子どもたちのために

郡山少年団体リーダーズクラブは、昭和55年に設立された郡山市内の中・高校生だけで構成するボランティア団体で、「For Children（＝子どもたちのために）」を合言葉に、学校の垣根を越えて、子どもたちを対象とした事業の企画運営、協力などの社会参加活動に積極的に取り組んでいます。



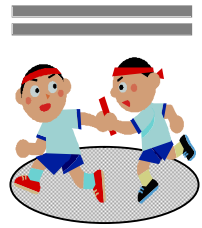
手づくりのイベント

この日開催された「子どもクリスマス会」は、会場装飾から進行にいたるまで、すべて会員自らが考え、実施した手づくりのイベントです。趣向を凝らしたレクリエーションで、参加した子どもたちを楽しませていました。

「一番大変なのは参加者を集めることでした。直接、学校や公民館へチラシを持ってお願いに回りました。でも子どもたちの笑顔を見ると大変さも忘れてしまいます。やりがいを感じ、楽しんでいきます。」と話してくれた、メンバーの皆さんの若さあふれる笑顔がとても素敵でした。

います。

今年度、社会貢献青少年団体として内閣府より表彰されました。



市民活動

ときめきリレー

市民活動を
されている
方々をリレ
ーで紹介し
ます。

今回ご紹介するのは、ふるさと
つくり隊長の今井辰雄さんです。

ご出身は？

郡山市大槻町です。

ご趣味は？

山歩きや旅行などです。



花輪長者まつりでねぶたを曳く
子どもたちの様子です。

具体的にどんな市民活動をしている
のですか？

花輪長者（はなわちようじゃ）伝
承にちなむ“まちおこし”と子ども
達の体験活動を行っています。

活動をするきっかけになった出来事は
何ですか？

きっかけは、大槻東地域公民館活
動の企画委員を務めたことでした。
七つの町内会（大槻東地区）の絆
を更に深め、子ども達が住んで良か
ったといえるまちを目指し「ふるさと
つくり隊」を結成しました。

基本コンセプトは、「大槻東地域の
活性化と子どもたちのふるさとづく
り」。子どもたちの体験活動や、つく
り隊メンバーによる民話作り、音頭、
踊り、ねぶた、みこしの製作など、
さまざまな活動を行っています。



「皆さん、ふるさとつ
くり隊のホームページを
ぜひご覧ください」と語
る今井さん。一所懸命で
す。

市民活動をしていて良かったと思っ
とはどんなことですか？

花輪長者まつりを楽しみにする町
民が増えたことに併せ、公民館に気
兼ねなく立ち寄れる気風が生まれた
ことです。また、近住の方々との結
びつきが深まったことです。

花輪長者伝説などを記載したホー
ムページもあります。ぜひご覧くだ
さい。

<http://npo-naka.net/member/furusato/hanawachojia.html>

次回は、今井さんの紹介で、
柴宮案山子（かかし）祭り実行
委員会副会長の橋本和栄さん
の予定です。お楽しみに！



あしすとはあく

だより

2月から3月までの事業案内をはじめ、アシストパーク郡山で行った事業を報告するコーナーです。（アシストパーク郡山はビッグアイ6階にあります。）

◆ぐうちよくぱあく

偶（ぐう）数月に率直（ちよく）な意見をアシストパーク（ぱあく）で話し合い。

市民活動交流サロン「ぐうちよくぱあく」にぜひお出かけください。

2月（第6回）のテーマは…

「市民活動交流フェスタの活動内容の振り返りと参加者のネットワークづくり」です。

交流が深まる絶好の機会です。

日時▼2月20日（土）

午前10時～正午

会場▼労働福祉会館

第3・4会議室

定員▼20名 ※参加無料

対象▼テーマに関心のある方なら

どなたでも

申込▼アシストパーク郡山の窓口、

電話またはEメールで

◆来年度の自主企画講座・イベント募集

《皆さんの活動周知のよい機会》

事業の企画から運営までを実施できる団体や個人の方（主に郡山市内でNPO活動やボランティア活動を行っている方）が自主的に行う講座、講演会、研修会、イベント（広く一般市民の方を対象に企画する講座）などについて、アシストパーク郡山で募集し、認定後に広報PRなどのお手伝いをします。

募集内容は、一般公開が可能なもので、平成23年3月31日までに実施する事業を対象とします。

申し込みは、来年度（4月）より受け付けます。随時お知らせいたしますので、ぜひご応募ください。

※応募用紙は、アシストパーク郡山のホームページに掲載します。

アイディアの実現に向けて、ぜひご検討ください。

現場から

市民活動応援講座

「広報セミナー」

1月16日(土)、労働福祉会館で開催し、25名が参加しました。

電通コミュニケーションデザイン室の力武宏種さんから、広報の必要性・手法などを、基礎編・実践編・知識編で学びました。



「広報の仕方、基本のおさえ方、デザイン、文字(字体)など、今まで知りたかった事を学ぶことができた」という意見がありました。

◆市民自主企画・イベント

「第一回 おもちゃドクター養成講座へ入門編」

子ども達に「もの」の大切さ、おもちゃの仕組みなどを教えながらおもちゃの修理をする、「おもちゃのお医者さん」を養成する講座を開催します。

養成後は、おもちゃのドクターとして、世代間交流や地域活動の参加のきっかけ作りに出来るための講座を開催します。

日時▼2月27日(土)～28日(日)

の2日間になります。

午前10時～午後4時

会場▼ビッグアイ7階

第2会議室

講師▼日本おもちゃ病院協会講師

定員▼30名 ※先着順

受講料▼無料

但しテキスト代のみ実費負担1700円が必要。

持ち物▼筆記用具、昼食、プラスチック

ライバー小型(正式名称0番)、マイナスドライバー小型、カッターナイフ、ピンセット、持っている方は半田付け用具一式、敷き布又は古タオル。

主催▼木のおもちゃBeans・

申込み・問合せ▼2月19日(金)

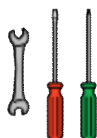
までに住所、氏名、電話番号、テキストの要・不要を左記へご連絡ください。

木のおもちゃBeans

郡山市安積二丁目911-101

☎・ファックス947-6411

Eメール: info@beanskids.jp





市民活動揭示板



～ドキュメンタリー映画～

犬と猫と人間と

ドキュメンタリー映画を通じ、人と動物が幸せに暮らせる社会を作るよい機会です。

当日は、映画上映のほかに、講演会も予定しています。

申込方法など詳細は、下記あてにお問い合わせください。

●日 時：3月6日(土) 12:00～開場

13:10上映開始～

15:20講演「郡山市動物行政の現場から」

講師：保健所生活衛生課長 石川 弥恵子 氏

●会 場：安積総合学習センター (サンフレッシュ郡山)

第2・3会議室

住所：郡山市安積町荒井南赤坂 265

●入場料：700円 (定員72名)

●お問合せ先

ALIVEふくしま 担当：和田

☎ 0247-42-2160



▽助成金

URCAまちづくり企画
支援事業

内容▼市街地において地域の活性化、まちづくりなどを継続的に行っている、又は行おうとしている団体等に対し助成。

詳細は左記まで。

上限▼ご確認ください。

締切日▼2月26日(金)

問合せ▼社団法人再開発

コーディネーター協会

URCAまちづくり企画

支援事業事務局 ☎03-

3437-0261

URL▼<http://www.urca.or.jp/bosyu/machihin/index.html>

urca.or.jp/bosyu/machihin/index.html

社団法人全互協第11回
社会貢献基金の助成公募

内容▼地域の種々の災害の救済や社会福祉事業、環境保全事業、国際協力など社会貢献活動や社会貢献に資する調査・研究を目的に助成。

詳細は左記まで。

上限▼ご確認ください。

締切日▼2月末日 必着

問合せ▼社団法人全日本

冠婚葬祭互助協会社会貢

献基金運営事務局 ☎03-

3596-0061

URL▼<http://www.zengokyo.or.jp/social/promotion/no01.html>

zengokyo.or.jp/social/promotion/no01.html

S.P.V ボランティアまつり 開催！

～毎年恒例の
イベントです～

大活躍中のS. P. V（スペースパークボランティアの会）の案内・鉄道・科学・天文の各グループが、昨年繰り広げたさまざまな活動の集大成を皆さんにお贈りするイベント“ボランティアまつり”を開催します。昔懐かし紙芝居の実演や解説付き鉄道ジオラマショーなど楽しい企画が盛りだくさんです。

参加費無料です！皆さんのお越しをお待ちしております。

●日 時：3月20日（土）～22日（月）

10:00～17:00

●会 場：郡山市ふれあい科学館

22階展望ロビー

●問合せ：郡山市ふれあい科学館

住所：郡山市駅前2-11-1

（ビッグアイ20～24階）

☎936-0201



ドコモ市民活動団体への 助成募集案内



内容▼「子どもを守る」

という視点から分類した活動テーマのいずれかに該当する方に対し助成。

詳細は左記まで。

上限▼1団体あたり 50万

円

締切日▼3月31日（火）

問合せ▼NPO法人モバ

イル・コミュニケーション

ン・フアンド（MCF）

☎03-5545-77

11

申請書送付先▼MCF事

務局 〒107-0052

東京都港区赤坂2-4-5

国際赤坂ビル 19階

URL▼<http://www.mcfund.or.jp/modules/tin>

nd_3/index.php?id=4

平成22年度公益信託 自然保護ボランティア フアンド活動助成

内容▼国立公園及び国定

公園の自然保護上、重要な地域における自然環境の保全に資する実践的活動を行う方に対し助成。

詳細は左記まで。

上限▼1団体あたり 50万

円、総額600万円

締切日▼4月6日（火）

問合せ▼財団法人自然公

園財団自然保護ボランテ

ィアフアンド担当 ☎03

3592-1171

申請書送付先▼〒105

0003 東京都港区

西新橋2-11-6 ニュ

ー 西新橋ビル 8階

URL▼http://www.bes.or.jp/information/fund_3.html

nd_3.html



レッツ！学校ボランティア

第3回

河内小学校

河内小学校では、ここ数年、森林環境学習の一環として、地域にある逢瀬公園で緑化センターの方の指導のもと、落ち葉はきなどの清掃活動や、樹木の名札付けなどの活動を全校生で行っています。

昨年度から、集めた落ち葉を活用して逢瀬公園で飼育しているオオムラサキ（国蝶）のベッド作りも併せて行うようになりました。清掃を行うだけでなく、集めた落ち葉がオオムラサキの飼育に役立つということを知り、子ども達は、目的を持って意欲的に活動するようになりました。この活動を通して子ども達は地域を大切にする心、地域を愛する心を学んでいます。



●逢瀬公園の清掃活動を行って 6年 渡邊 紗英
広い公園で清掃活動を行うことの大変さがよくわかりました。しかし、公園がきれいになり、しかもその集めた落ち葉がオオムラサキの飼育に役立ったのでとてもうれしかったです。

★情報を

お寄せください

次号は、4月発行予定です。内容は「イベント・助成金情報」等の予定です。

なお、各コーナーに掲載をご希望される情報もお待ちしています。締め切りは、3月7日（日）です。※相談のうえ、掲載させていただきます。

★ボランティアと
市民活動の問合せ

アシストパーク郡山または、郡山市社会福祉協議会
ボランティアセンター（総
合福祉センター）☎924-
2968）へ。

編集メモ



第1回こおりやま市民活動交流フェスタも無事終了しました。このイベントにより団体間のネットワークが広がり、活動のPRにつながれば幸いです。

♪ ♪ ♪

●発行・編集：市民協働推進課
市民活動サポートセンター
（アシストパーク郡山）

●〒963-8002 郡山市
駅前二丁目11番1号（ビッ
グアイ6階）

●☎・FAX：924-3352

●Eメール：

shimin-support@city.ko
riyama.fukushima.jp

●2・3月の休館日：毎週月
曜日

●開館時間：午前10時～午
後7時まで